

# 令和7年度入学者選抜について

## 求める生徒像

普通科	災害科学科
<p>本校は、「知性の伸長」、「人格の尊重」、「心身の健康」を教育目標に掲げています。</p> <p>文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクール(SSH)の指定を受けており、普通科では、各教科において特色ある授業を実施し、科学的な探究活動を通して、社会の諸課題を解決することのできる人材を育てています。また、基礎学力を養成するとともに、教科での学びを応用した課題の発見と解決について探究的・協動的に学び、研究成果の発表や発信を行うことで、表現力やコミュニケーション力を磨き、広い視野をもって社会に貢献できる人物の育成に努めています。</p> <p>そこで、普通科では次の①～④の全てに当てはまる生徒を求めます。</p> <p>①中学校での学習への取組が良好で、その成果が優秀である生徒 ②自己の進路実現のために学習や探究活動に真剣に取り組み、継続的に努力できる生徒 ③部活動や特別活動、生徒会活動等でリーダーシップを発揮し、積極的に活動する意欲のある生徒 ④挨拶や言葉遣い、身だしなみなどの基本的な生活習慣が身に付いている生徒</p> <p>特に、特色選抜においては、上記の①に当てはまる生徒を重視します。</p>	<p>本校は、「知性の伸長」、「人格の尊重」、「心身の健康」を教育目標に掲げています。</p> <p>文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクール(SSH)の指定を受けており、災害科学科では、防災・減災・伝災を軸に、理科や数学を中心とした特色ある授業を実施し、地球規模の課題を解決することのできる科学技術人材を育てています。また、基礎学力を養い、自然災害や自然環境を考え、災害に強い社会づくりについての学びを深め、防災・減災・伝災を主とした課題の発見と解決について探究的・協動的に学び、研究成果の発表や発信を行うことで、表現力やコミュニケーション力を磨き、広い視野をもって社会に貢献できる人物の育成に努めています。</p> <p>そこで、災害科学科では次の①～④の全てに当てはまる生徒を求めます。</p> <p>①中学校での学習への取組が良好で、その成果が優秀である生徒 ②自然災害や気候変動などの地球規模の諸問題に高い関心を持ち、本学科への志望動機が明確である生徒 ③上級学校への進学を視野に入れつつ、進路実現のために学習や探究活動に真剣に取り組み、継続的に努力できる生徒 ④学校生活においてリーダーシップを発揮するとともに、互いの立場を考え、他者とのコミュニケーションを取ることが出来る生徒</p> <p>特に、特色選抜においては、上記の①に当てはまる生徒を重視します。また、学力検査では、特に数学・理科を重視します。</p>

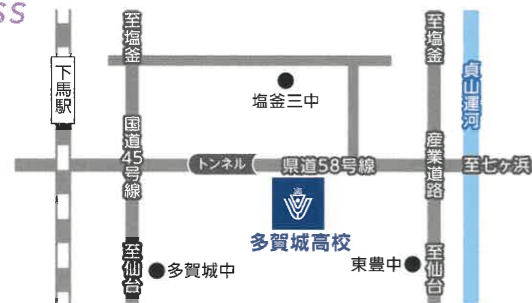
## 第一次募集

普通科	学科	災害科学科
<p><b>1. 配点(695点)</b></p> <p>(1)調査書(195点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国語・数学・社会・英語・理科:全学年の評定を1.0倍</li> <li>・音楽・美術・保健体育・技術家庭:全学年の評定を2.0倍</li> </ul> <p>(2)学力検査点(500点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国語・数学・社会・英語・理科:得点を1.0倍</li> </ul> <p><b>2. 選抜方法</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する96人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。</li> <li>・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。</li> </ul>	<p><b>選抜順</b> ① 特色選抜</p>	<p><b>1. 配点(795点)</b></p> <p>(1)調査書(195点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国語・数学・社会・英語・理科:全学年の評定を1.0倍</li> <li>・音楽・美術・保健体育・技術家庭:全学年の評定を2.0倍</li> </ul> <p>(2)学力検査点(600点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国語・社会・英語:得点を1.0倍</li> <li>・数学・理科:得点を1.5倍</li> </ul> <p><b>2. 選抜方法</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。</li> <li>・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。</li> </ul>
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。</p>	<p><b>選抜順</b> ② 共通選抜</p>	<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。</p>

## 第二次募集

普通科	災害科学科
<p><b>1. 配点(525点)</b></p> <p>(1)調査書(225点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国語・数学・英語:全学年の評定を1.0倍</li> <li>・社会・理科・音楽・美術・保健体育・技術家庭:全学年の評定を2.0倍</li> </ul> <p>(2)学力検査点(300点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国語・数学・英語(各教科100点満点)</li> </ul> <p><b>2. 選抜方法</b></p> <p>上記1.を基に、総合的に審査し、選抜する。</p>	<p><b>1. 配点(525点)</b></p> <p>(1)調査書(225点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国語・数学・英語:全学年の評定を1.0倍</li> <li>・社会・理科・音楽・美術・保健体育・技術家庭:全学年の評定を2.0倍</li> </ul> <p>(2)学力検査点(300点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国語・数学・英語(各教科100点満点)</li> </ul> <p><b>2. 選抜方法</b></p> <p>上記1.を基に、総合的に審査し、選抜する。</p>

### ▶ACCESS



### ▶SCHEDULE

- オープンスクール 令和6年7月6日(土)
- 多高祭(文化祭一般公開日) 令和6年7月13日(土)

〒985-0831 宮城県多賀城市笠神 2-17-1  
TEL: 022-366-1225 FAX: 022-366-1226  
<https://tagajo-hs.myswan.ed.jp/>



宮城県多賀城高等学校  
学校案内

スーパーサイエンスハイスクール指定校  
ユネスコスクール加盟校



学校長  
挨拶



宮城県多賀城高等学校  
校長 小野 敬弘

本校は創立以来、「さとく ゆたかに たくましく」を教育目標として生徒一人一人の成長を支援する人間教育を志してきました。平成28年度には東日本大震災の被災地にある学校として、県内初、全国でも2校しかない防災系学科「災害科学科」を設置し、普通科にも防災を学ぶカリキュラムを取り入れています。令和3年度には、防災・減災・伝災学習のパイロットスクールとしての取組が評価され、防災功労者内閣総理大臣表彰を受けるなど、全国からも注目される学校になっています。また、平成29年度にユネスコスクール、平成30年度には、文部科学省よりSSH（スーパーサイエンスハイスクール）の指定を受けるなど、生徒が主体的に学べるよう様々なチャンネルの学習機会を準備しています。令和5年度にはSSH第Ⅱ期として再び5年間の指定を受け、防災・減災・災害を科学的に探究する学習をさらに深化させています。本校は、これらの豊富かつ充実した教育活動により、21世紀型スキルである、「新しい価値を創造する力」「多角的に考え表現する力」「問題解決のために果敢に挑戦する力」を培い、社会の使命に応える人材を育成しています。

この冊子は、そのほかにも、本校の特色ある学びの紹介や学校行事、部活動、卒業生の進路など盛りだくさんの内容です。多賀城高校生は、皆、将来の夢へと向かって明るい学校生活を送っています。

さとく

知性と思考力の獲得

ゆたかに たくましく

人格の尊重と人間力の育成

心身の健康

多高での生活

現役&  
OB・OG  
の声



生徒会長  
澤田 夕寿綺  
(多賀城中学校出身)

多賀城高校では、普通科・災害科学科に関わらず、防災・減災・伝災への取り組み、SSHに関する活動が盛んに行われているため、多賀城高校でしか味わえない貴重な経験がたくさんあります。勉強や部活動で大変ですが、多高三大行事(体育祭、球技大会、多高祭)や友達との何気ない日常も大切なものとなることでしょう！

入学したばかりの時は不安や期待で胸がいっぱいでしたが、優しい先生や先輩方、新しい友人とのかけがえのない日常が高校生活を華やかなものにしてくれます！

多賀城高校で新しい仲間と共に充実した3年間を送りませんか？

Voice 02

普通科・元生徒会長  
(令和6年3月卒業)  
吉田 理桜  
(塩竈第一中学校出身)



本校は、SSH指定校、ユネスコスクール加盟校として特色ある活動を行っている他、全国で2例目の防災系学科である災害科学科を設置しています。私は普通科に通っていますが、「くらしと安全A」などのここでしか学べない授業を通して災害への知識を深めました。生徒会活動も盛んで、他校・他県との交流や「津波伝承まち歩き」などの活動の中で、主体性やコミュニケーション能力など、今必要とされている力を伸ばすことができました。

また、本校は部活動や学習環境も充実していて、全国大会に出場する強豪部があり、進路においても多くの生徒が大学進学などの目標を達成しています。多賀城高校での日々は財産になるでしょう。みなさんも、多賀城高校で青春を送りませんか？

Voice 03

災害科学科  
(令和6年3月卒業)  
大場 琉唯  
(多賀城中学校出身)



災害科学科は、災害について体験的・科学的に学ぶことができる全国でも数少ない学科であり、さまざまな活動を通して自分の力を伸ばしていける場所です。災害科学科では被災地での巡検や研究機関への訪問など、被災者の体験談や専門家の講話を聞くことで幅広い知識と経験を得られる機会がたくさんあります。また、学び得たことを校内発表会や他校との交流で発表する機会も多く、さらに希望すれば海外の学生との交流をする事もできるなど、主体的に活動すれば「自分が経験したいと思うこと」を実現できる環境が整っています。

この高校で学ぶことはこれからの自分を大きく成長させると思います。みなさんもぜひ多賀城高校で充実した生活を送りましょう。



# 多賀城高校の特徴



## スーパーサイエンスハイスクール



▲1学年フィールドワーク

文部科学省では、国際的な科学技術人材を育成することを目指し、理数教育に重点を置いた研究開発を行う「スーパーサイエンスハイスクール (SSH) 事業」を実施しています。本校は平成30年度からのI期5年間を終えて、令和5年4月よりII期目の指定を受けました。II期は研究課題として『**様々な災害から派生する諸課題解決によるコンピテンシー伸長プログラムの開発**』を設定し、持続可能な社会をつくる実働型の科学技術人材の育成を目指しています。



▲栗駒・気仙沼巡検



## ユネスコスクール

ユネスコが提唱するESD (持続可能な開発のための教育) の観点に基づき、人間を含めた命ある生物が遠い未来までその営みを続けていくための学習を教科横断的に行います。多賀城高校では**防災学習プログラム**、**自然科学学習プログラム**、**国際理解学習プログラム**をESDの柱と定め、持続可能な社会を担う人材を育成するための教育を授業、特別活動などあらゆる場面でを行います。

### 多賀城高校のESDと3つのプログラム

01

#### 防災学習プログラム

防災・減災の基本知識を身に付けつつ、自然環境と人間社会の有り様を考え、あらゆる災害に強い社会づくりを発信する。

02

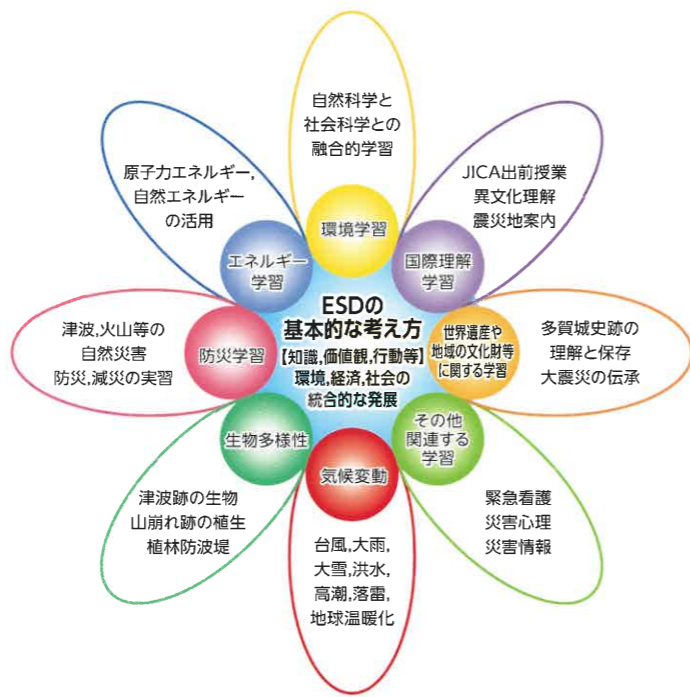
#### 自然科学学習プログラム

実験や実習、フィールドワークをとおり、自然災害について科学的視野から調べ、自然科学の原理や自然環境の多様性について学ぶ。

03

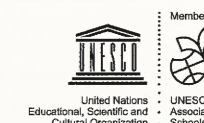
#### 国際理解学習プログラム

世界の災害を調べたり、東日本大震災の被災と復興の様子を海外にも発信したりすることで、防災・減災についての情報や取組を共有する。



## 防災・減災リーダーの育成

# 災害科学科



現地での学びの機会を得るため、1年次、2年次に巡検や研修があります。その中で様々な団体との連携を通して最先端の科学に関する知見を深めることができます。また、国際的な視野を養うために、Zoom (ビデオ会議ツール) 等を活用して海外の学校との共同研究を行い、外国と防災・減災についての情報交換をしています。さらに、海外交流として来日した外国の方にも被災地を案内することもあります。

さらなる高度な学問を体系的に学び、地球規模の課題に対して先駆的な立場で国際的に活躍できる人材を育成します。自ら国際的問題点を抽出し、それに対する自分なりの解決策を考え、発表する活動などを通して、国際化の進む社会を生き抜く力を身につけます。また、Zoom (ビデオ会議ツール) を活用した、台湾・インドネシア・キリバスの課題研究など、海外に目を向け、視点を広げるとともに防災や減災についての情報を世界に向けて発信しています。

POINT 01



### 現地でしか学べないこと



1年次 浦戸巡検



2年次 つくば研修

災害科学科では、1年次に浦戸巡検、石巻・女川巡検、栗駒・気仙沼巡検を実施します。この他、2年次には日本を代表する研究機関で研修を行う「つくば研修」を実施します。防災科学技術研究所 (NIED) や産業技術総合研究所 (AIST) 等で最先端の科学に関する知見を深めます。

さらには海洋研究開発機構 (JAMSTEC) との連携により、塩竈市浦戸諸島における野外実習を行い、実験の手法について学びます。

【これらの活動は、スーパーサイエンスハイスクール (SSH) の事業費によって行われるため、個人負担はほとんどありません。】



POINT 02



### 国際的な視野



さらなる高度な学問を体系的に学び、地球規模の課題に対して先駆的な立場で国際的に活躍できる人材を育成します。自ら国際的問題点を抽出し、それに対する自分なりの解決策を考え、発表する活動などを通して、国際化の進む社会を生き抜く力を身につけます。また、Zoom (ビデオ会議ツール) を活用した、台湾・インドネシア・キリバスの課題研究など、海外に目を向け、視点を広げるとともに防災や減災についての情報を世界に向けて発信しています。

POINT 03



### 命とくらしを守る

2011年3月11日に発生した東日本大震災。その被災地にある学校として、今後の復興の担い手を育成し、防災・減災の観点から今後の社会を力強く生き抜く力を育みます。普通科の学習内容を発展させ、防災や減災、環境の切り口なども加えて学習します。専門科目では、過去の災害や環境から見られる諸問題を学習題材にするなど、自然科学的なアプローチや人間社会学的視点を養う学習まで幅広い内容を扱います。普通科での学習内容を組み替え、多岐にわたる内容も扱うため、より深い学びに繋がります。

被災地にある学校として、防災・減災のリーダーとして、国際的に活躍できる理系人材の育成を目指しています。

# 令和7年度入学生教育課程

## 普通科

定員240名  
6クラス

普通科では、1年次に共通教科・科目を学習し、2年次より上級学校への進学を念頭に文系または理系に分かれて学習をします。少人数制での授業展開も実施され、きめ細やかな授業が行われています。

### 普通科で学ぶ教科・科目（青色は学校設定科目）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	
1年	現代の国語	言語文化	歴史総合	地理総合	数学I	数学A	物理基礎	生物基礎	体育	音楽I	英語コミュニケーションI	論理・表現I	くらしと安全A	情報と災害	SS課題研究	LHR																			
2年	論理国語	古典探究	地理探究 日本史探究 世界史探究	公共	数学II	数学B	化学基礎	SS化学	SS物理 SS生物	体育	英語コミュニケーションII	論理・表現II	くらしと安全A	情報と災害	SS課題研究	LHR																			
3年	論理国語	古典探究	地理探究	政治・経済	数学II	数学C	英語コミュニケーションIII	論理・表現III	SS物理 SS生物	体育	英語コミュニケーションIII	論理・表現III	くらしと安全A	情報と災害	SS課題研究	LHR																			

※通年で学校設定科目「ボランティア」1単位を設置（承認された者のみ）  
※2年次のSS課題研究の1単位分は特別時間割により編成される（長期休業中など）

## 災害科学科

定員40名  
1クラス

災害科学科では、普通科の学習内容を防災や減災、環境の切り口も加えて学習します。専門科目では、過去の災害や環境から見られる諸問題を学習題材にするなど、自然科学的なアプローチや人間社会学的視点を養う学習まで幅広い内容を扱います。

### 災害科学科で学ぶ教科・科目（黄色は学校設定科目）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	
1年	現代の国語	言語文化	社会と災害	数学I	数学A	実用統計学	自然科学と災害A	自然科学と災害B	体育	英語コミュニケーションI	論理・表現I	くらしと安全A	情報と災害	SS課題研究	LHR																				
2年	論理国語	古典探究	公共	数学II	数学B	自然科学と災害B	化学	物理	生物	体育	美術I	英語コミュニケーションII	科学英語	くらしと安全A	情報と災害	SS災害科学研究	LHR																		
3年	論理国語	古典探究	歴史総合	国際社会と政治経済	数学II	数学C	化学	物理	生物	科学技術と災害	生命環境学	英語コミュニケーションIII	くらしと安全A	情報と災害	SS災害科学研究	LHR																			

※通年で学校設定科目「ボランティア」1単位を設置（承認された生徒のみ）  
※2年次のSS災害科学研究の1単位分は特別時間割により編成される（長期休業中など）

# 多賀城高校での学び

## SS課題研究・SS災害科学研究（普通科）

### 1学年

フィールドワークや巡検、それらの事前学習を通して、情報収集・活用力、調整力、課題発見力、協働力の獲得を目指します。

### 2学年

1学年で身に付けた各能力を生かして、班別の研究を行います。普通科・災害科学科問わず、外部で行われている研究発表会にも積極的に参加しています。

### 3学年

これまでの研究の成果を論文にまとめます。



## 学校設定科目

多賀城高校では、「くらしと安全A」「情報と災害」などの科目を本校独自で普通科にも設定しています。これらの科目では、防災や減災、あるいはESD（持続可能な開発のための教育）の視点を積極的に取り入れ、被災地にある学校として、今後の未来を創る人材を育成すべく、新たな視点での学習が行われています。より高度で専門的な学習をするために、専門的知見に富む専門家を招いての特別授業も積極的に進めています。

## 地域連携（災害科学科）

「くらしと安全A」の科目の中では、防災教育の一環として、地域資源を活用し、海上保安庁の指導のもと行われる水難救助の特別授業を実施しています。また、多賀城市やJR東日本などの地元企業とも連携し、防災に関する課題研究を行っています。

## 専門機関との連携（災害科学科）

防災科学技術研究所（NIED）や産業技術総合研究所（産総研）、土木研究所などの専門機関と連携した学習を実施しています。様々な大学や石巻赤十字病院より講師を招いての授業を行うなど、より専門的な学習の機会も多く設定されています。

## 学校設定科目のイメージ



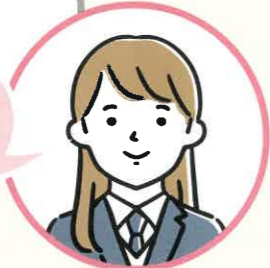
Check!

# 多賀城高校生 カバンの中身

普段の多賀城高校生が  
何を持ち歩いているのか気になりませんか？  
多賀城高校の推しポイントも含めて  
ご紹介します！



場合に応じて  
タブレットとノートを使  
い分けています♪



休み時間に  
お菓子を食ったり、  
友達と交換したり  
しているよ！



## 多賀城高校の 推しポイント

Point  
01

多賀城高校では、ポスターや  
スライドを作成して発表する  
活動など、タブレットを使用  
した活動が盛んに行われてい  
るため持ち歩く生徒が多い！

Point  
02



多賀城高校にはiRisホールと  
いう場所があり、そこで講演  
会や他校との交流会を行って  
います！



インスタ  
やってます

多賀城高校生徒会の  
Instagramです。  
Checkしてみてください！！

このページは生徒会執行部が作成しました！



## EVENT

# 多賀城高校の1年

4月

- 入学式
- 新入生オリエンテーション



8月

- 第2回定期考査
- 球技大会



5月

- 前期生徒総会
- 体育祭



10月

- 第3回定期考査
- 後期生徒総会



6月

- 高校総体
- 第1回定期考査



12月

- 修学旅行

1月

- 東日本大震災メモリアルday



7月

- 多高祭



2月

- 第4回定期考査

3月

- 卒業式



# 多賀城高校の部活動

多賀城高校には多様な部活動があります。運動部・文化部ともに計画的かつ主体的に活動しています。部活動に参加することによって、技術の向上だけでなく心身の鍛錬とともに、同じ目標に向かう生徒間で強い絆を築き、

人間的にも大きく成長することができます。部によっては、運動部・文化部ともに、県内各種大会やコンクールで好成績を収めるだけでなく、上位大会（東北大会や全国大会）へ出場している生徒もいます。

## 運動部

硬式野球 弓道 陸上競技 卓球  
ラグビー 山岳 水泳 柔道  
硬式テニス サッカー ソフトボール  
バレーボール 剣道 バドミントン  
ソフトテニス バスケットボール

## 文化部

吹奏楽 情報処理 語学研究 科学  
茶華道 合唱 放送 家庭 軽音楽  
美術 写真 ボランティア



### 主な大会の成績 (令和5年度)

吹奏楽部	全日本吹奏楽コンクール東北大会 金賞/全日本マーチングコンテスト東北大会 金賞/全日本マーチングコンテスト 銅賞/宮城県アンサンブルコンテスト 金賞/日本学校合奏コンクール全国大会 金賞 福島教育長賞/日本ジュニア管打楽器コンクール全国大会出場/全日本中学生高校生管打楽器ソロコンテスト東北大会出場 金賞
軽音楽部	宮城県高等学校対抗バンド合戦第9位/宮城県高等学校対抗バンド合戦1年生大会準グランプリ/高校生バンドバトル ベストプレイヤー賞
科学部	宮城県高等学校生徒理科研究発表会 優秀賞/学都「仙台・宮城」サイエンス・デイ2023 「E」でしよう!受賞/東北経済産業局地的財産室長賞/環境甲子園奨励賞
合唱部	NHK全国学校音楽コンクール宮城県コンクール 銅賞
放送部	NHK杯全国高校放送コンテスト宮城県大会 朗読部門 入選/宮城県高等学校放送コンテスト新人大会 アナウンス部門 奨励賞
美術部	宮城県高等学校文化連盟東部地区美術展 優秀賞 会長奨励賞 佳作賞/河北美術展 宮城県教育委員会教育長賞
家庭部	宮城県高校生地産地消お弁当コンテスト 優秀賞
山岳部	県新人女子 第7位
ソフトテニス部	県新人女子個人 ベスト16
水泳部	県総体400m自由形 3位/200m自由形 5位/東北総体400m自由形 6位/県新人400m自由形 2位/200m自由形 5位/県新人200m平泳ぎ 7位/200m個人メドレー 8位/東北新人 400m自由形 8位
サッカー部	県総体 3位入賞
テニス部	県総体男子団体 ベスト16/女子団体 ベスト16/県新人男子団体 ベスト16/女子団体 ベスト16
卓球部	県総体男子団体 ベスト8/県新人大会男子団体 ベスト16
陸上競技部	県新人男子三段跳び 4位/県新人やり投げ 優勝/東北新人やり投げ 第6位
バドミントン部	県総体男子団体 ベスト16/県新人大会男子団体 ベスト8/県新人男子個人ダブルス ベスト16
弓道部	県総体男子団体 ベスト8/県総体女子個人 第2位/県総体女子団体 第4位/全国総体女子個人 9位タイ/県新人男子団体 2位
ソフトボール部	県総体 ベスト16
剣道部	県総体男子団体 ベスト16

# 進路実績

【合格者のべ数/過卒生含む】

全体の約9割が大学進学を目指していますが、様々な進路希望に対応できるよう、土曜ゼミナールや公務員講習等も設定されています。大学入試を中心とした自己の進路実現に向けて頑張る生徒を後押しします。

学校	年度	R5	R4	R3	R2	R1
東北大学		1	1			
宮城教育大学		8	4	6	6	5
宮城大学		10	7	10	21	20
北海道大学		1				
旭川市立大学		1				
釧路公立大学		1				1
公立ほこだて未来大学				1		
弘前大学		1	2		2	1
青森公立大学			1	1		2
岩手大学		2	5	9	7	7
岩手県立大学		2	2	2	1	
秋田大学		2	3		2	1
秋田県立大学			1		2	
山形大学		29	20	23	12	16
山形県立保健医療大学						1
福島大学		6	3	4	3	6
会津大学		2				
新潟大学		3		2		
長岡造形大学						1
宇都宮大学			1	2	1	1
群馬県立女子大学					1	
埼玉大学						1
埼玉県立大学						1
千葉大学		1	1			
高崎経済大学		2	1		1	
東京外国語大学				1		
都留文科大学		1	1	1	1	
静岡大学						1
静岡県立大学						1
信州大学						1
公立諏訪東京理科大学					1	
富山大学				1		1
愛知県立芸術大学						1
北九州市立大学				1		
琉球大学				1	1	
名桜大学				1		
<b>国公立大学 合計</b>		<b>73</b>	<b>56</b>	<b>64</b>	<b>61</b>	<b>69</b>
防衛大学校		1				
防衛医科大学校				1		1
宮城県農業大学校		1				
<b>大学校 合計</b>		<b>2</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>1</b>
東北学院大学		150	154	148	125	163
石巻専修大学		6	7	6	9	11
仙台大学			2	5	4	6
仙台青葉学院大学		8				
東北工業大学		55	15	20	30	44
東北生活文化大学		2	2	1	4	1
東北福祉大学		45	55	94	58	81
東北医科薬科大学		5	8	7	6	6
宮城学院女子大学		16	24	44	34	49
仙台白百合女子大学		1	1	1	3	4
東北文化学園大学		6	8	11	10	17
尚絅学院大学		7	5	12	22	20

学校	年度	R5	R4	R3	R2	R1
酪農学園大学		2		2		
盛岡大学		1		2		3
ノースアジア大学		1				
東北芸術工科大学		4	3	4	3	3
医療創生大学			1	2	1	5
新潟医療福祉大学				2	3	1
立教大学			2			
法政大学				3		
桜美林大学			1	2		1
工学院大学		1				1
国際医療福祉大学		2				2
国士館大学		1	1			
駒澤大学		2		2		2
専修大学		4		1	1	
創価大学			1	1		5
大正大学				3		1
玉川大学		1				
多摩大学				4		
帝京大学		1	1	1	1	
東海大学		1	3	1	1	2
東京理科大学				1		3
東京農業大学		2	1	1		5
東洋大学				2	1	3
日本大学		2	4	5	3	1
日本医療科学大学		1	1			
武蔵野大学				3		
明星大学		2	2			2
千葉工業大学		1				
群馬医療福祉大学		1				
埼玉医科大学		1				
城西大学		1				
白鷲大学		1	1			
群馬パース大学		1				1
神田外国語大学				1	5	
神奈川大学		1			3	1
横浜薬科大学		1				1
岐阜聖徳学園大学		1				
関西大学		2	1	2		2
龍谷大学				3		
岩手県立大学短期大学部						1
山形県立米沢女子短期大学		2				1
聖和学園短期大学			6			5
2						2
仙台青葉学院短期大学		6	10	11	11	20
仙台赤門短期大学		1	1	1	1	
会津大学短期大学部				1		
仙台医療センター付属看護助産学校		4	4	1	2	6
仙台徳洲会看護専門学校		1	2	2	1	2
東北労災看護専門学校		2	3	1	1	
仙台市医師会看護専門学校			6			
石巻赤十字看護専門学校		2	1	2	1	4
葵会仙台看護専門学校			1	1		2
公務員		12	16	13	11	12
民間就職		2	1	1	1	2